



# 富士見だより

HPのQRコード



羽村市立富士見小学校

校長 市川 晃司

令和7年11月28日 第8号

TEL: 042 (554) 6449

FAX: 042 (578) 1522

## 「言葉」で楽しむ、「音」を楽しむ

近年、気候変動の影響により、日本の春と秋が短くなっていることが科学的データによって示されているといったニュースが流れていました。2100年には「二季化」や「常夏化」になる可能性もあるようです。日本の美しい春や秋の季節がなくなるのは寂しいですね。朝晩、冷え込む日が多くなりました。11月13日(木)には、東京都が「インフルエンザ流行警報」を発表しました。本校でもこれまでに5学級の学級閉鎖を行いました。今後も、学校では手洗い・うがいの励行を中心とした対策を行ってまいります。御家庭でも御協力をお願いいたします。

さて、11月22日(土)に学校公開・音楽学習発表会を開催したところ、早朝より多くの御来賓・保護者・地域の皆様に御来校いただきました。公開授業は全学級、学級会を御参観いただきました。児童は、公開授業では温かい眼差し、音楽学習発表会では温かい拍手と声援を受け、自分の力を十分に発揮できたと思います。心より御礼申し上げます。今回は、それぞれについての概要や全校朝会で児童に話した内容についてお伝えいたします。

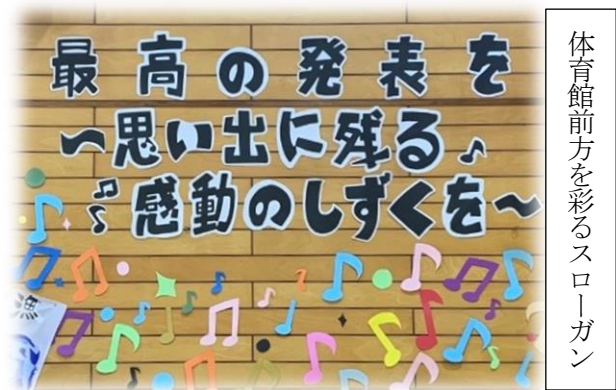
### 【学級会について】

令和7・8年度、羽村市教育委員会の「教育研究指定校」として、特別活動の研究を行っています。特別活動は、「学級活動」「児童会活動」「クラブ活動」「学校行事」の四つの内容から構成されており、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の三つの資質・能力の育成を目指します。

本校では、「自分で課題を見付け、主体的に解決することが苦手である」「コミュニケーション不足によるトラブルが多い」といった全体的な児童の実態やこれまでの特色ある教育活動から、「学級会」と「異年齢集団による交流(縦割り班活動)」を中心に研究を推進しています。研究主題は、「言葉の力で他者と関わりをを広げ、調整・実践できる児童の育成 ～話し合い活動と異年齢集団による交流を通して～」です。

今回の学校公開では、学級会の様子を御覧いただきましたが、いかがだったでしょうか。実践に向けて「話し合うことが楽しい」と感じる児童が増えています。学級会の実践を重ねるごとに児童の主体性が醸成されるとともに、学校全体が活性化していることを全教職員、全児童が実感しています。ぜひ、御家庭でも学級会の様子について話題にしてみてください。

### 【音楽学習発表会について】



昨年度までの朝の音楽集会から形態を変えた初年度になります。今年度のスローガンは「最高の発表を ～思い出に残る感動のしずくを～」です。これは児童の意見を取り入れながら作成したものです。「しずく」が感動の涙だけではなく、努力による汗の「しずく」も表しているようで、すてきなスローガンです。

11月10日(月)の全校朝会の私の話の中で、「音楽」の言葉について、「音」を「楽しむ」という漢字で成り立っていることを伝えました。歌う人・演奏する人が「音を楽しむ」ように、聴く人も「音を楽しむ」ことができるそんな音楽学習発表会になるように、そして「音を楽しむ」ことが本校の合言葉にある「感動」につながることを伝えました。すてきな図工作品が会場の雰囲気盛り上げました。